

令和3年5月17日

保護者の皆様

北広島市立東部小学校

校長 佐藤 辰彦

令和3年度水泳指導の中止について

新緑の候、皆様におかれましては益々御清祥のことと拝察申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして御理解と御協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、最近の新型コロナウイルスの感染状況は、変異株陽性者が急増しており、児童への感染についても心配が大きくなっています。こうした状況の中、6月より予定しておりました水泳指導の実施について、新型コロナウイルス感染防止の観点から、安全な実施の方法について検討をいたしました。

しかし、以下の理由から、安全と学習時間確保が難しいと判断し、児童の命と健康安全を第一に考え、今年度の水泳指導を中止することといたしました。

今般の状況に鑑み、この度の決定につきまして、何卒御理解をいただきますようお願いいたします。

【中止判断の理由】

- ①本校の学校規模（児童数）では、更衣室やプールサイドにおいて感染リスク回避の手立てと時間確保が難しいこと
- ②これまで学校が水泳指導で中心に指導してきた方策（手をつなぐ、体を支える）が不可能であること
- ③水泳学習中はマスクを外した状態となるが、会話をせず発声をしないことについて、広いプール内で指導の徹底が難しいこと

以上